



# 西小だより

小中一貫教育校日生学園 備前市立日生西小学校

令和8年6月5日

児童数 81名

[TEL 72-0050]

## ☆1・2・3年生 消防写生大会 5/27(水)☆

東備消防組合から消防車と救急車がやってきました。1～3年生の児童は大喜び。あいにく朝から雨模様でしたが、ピロティに集合して予定通り行いました。

どの児童も真剣な表情で、しっかり見ながら大きく描きました。(おしゃべりをせず、集中している姿がとても素敵でした。)また、立体的な斜めの構図で描く子、3年生の描く絵を見て参考している子、車のそばに消防士さんを描く子など、自分なりに工夫して楽しみながら描く様子がたくさん見られました。

6月17日(水)の参観日には、完成した絵を掲示する予定です。お楽しみに。



## ☆4年生 校外学習(坂根浄水場・備前浄化センター) 5/27(水)☆

4年生が社会科の学習「住みよいくらしをつくる一水はどこから」の一環として坂根浄水場と備前浄化センターに見学に行きました。飲料水として自分たちの家に届くまでの仕組み・水質検査の仕方・水道管の補修などについてくわしく教えていただいた後、児童たちからの質問に答えていただきました。

水道の蛇口をひねると当たり前に出てくる水。その水が安心して安定的に供給できる仕組みや事業所の工夫・努力について学習することは、大切なことです。事前に質問もたくさん考えており、関心をもって見学に臨むことができました。

【児童の振り返りより】

- おどろいたことは、水が安全かどうかを確認するために、メダカをモニターで観察していたこと。メダカに少しでも異変があったらモニターに「注意！」と出ていた。
- 職員の方が、1日中、水道の様子を見守っていて、夜でも急な対応が必要になれば、解決するまで働いてくれていることを初めて知った。
- 下学年に教えたことは、水は私たちにとって大切なものだから、大事に使ってほしいということ。水を使った後は、蛇口をしっかりとめて水のむだづかいをしないでほしい。



↑ 取水ポンプの状況を確認する機械



↑ 給水車から水を供給 (被災時を想定)

## ☆ボランティアさんによる読み聞かせ 5/27(水)☆

今年度も全学級を対象に、ボランティアさんによる読み聞かせを行います。第1回目の5月27日、楽しい本や人権について考えさせられる本など、素敵な本を読んでもうございました。どの児童もお話の世界に浸り、目を輝かせながら聞いていました。

読み聞かせをしてもらう体験は、子どもの成長に様々なよい影響を与えるとされています。(語彙力・聞く力・理解力の向上、情緒の安定化、自己肯定感の向上など)ご家庭でも、時間のある時にぜひ読み聞かせをしてみてください。(私はヨシタケシンスケさんの絵本が大好きです。)

